

企業概要



株式会社 榑鐵工所

代表取締役 市川 幸司

(所在地：岩手県宮古市)



当社について

当社は1934年4月に創業し、1973年9月に法人設立をいたしました。全国鉄骨評価機構よりHグレード認定を受けた高い技術を有したプロ集団であります。

鋼材を加工して鉄骨構造建築物の基本的な構造を構成する部材を製造しており、納品は岩手県内外問わず、建設現場へ出荷しております。

2024年12月にはSDGs 11（持続可能な都市とコミュニティ）を活用し地域学校への寄付活動を実施いたしました。

これからも事業を通じて、地域社会の発展に貢献する事を約束し、SDGsに対するマテリアリティを解決実現出来るよう活動し、持続可能な社会の実現を目指します。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	廃棄物の3Rの推進、有害化学物質使用量の削減
従業員の働きがい	禁煙や受動喫煙防止、コミュニケーションの促進、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	従業員のボランティア支援、地域金融機関との連携、地域とのコミュニケーション
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、情報セキュリティ対策、業務効率化や生産性の向上

株式会社 榊鐵工所 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、
以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2025年9月18日
株式会社 榊鐵工所
代表取締役 市川 幸司

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境関連の法令遵守と環境保護に配慮した事業活動に取り組むとともに、環境経営に関する社内浸透を進めます。

▼目標・取り組み内容

- ・廃材の適正な処理による3Rの実現
- ・次世代自動車の導入を推進



従業員の働きがい

従業員の健康と働きがいを意識した経営を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・禁煙促進及び分煙化実施
- ・定期的に従業員からの意見を取り入れエンゲージメントの向上を図る
- ・外部研修やスキル向上の為に支援体制確立

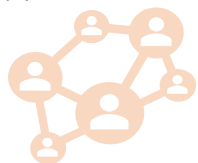


地域社会への貢献

地域とのコミュニケーションを取りながら、従業員とともにボランティア活動に取り組めます。

▼目標・取り組み内容

- ・地域清掃活動へ参加し、地域の環境保全に貢献
- ・SDGs 私募債を通じ寄付活動を実施
- ・地域学校と連携を深め職場体験実施

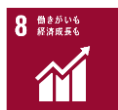


コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス体制を強化するとともに、業務の効率化と生産性向上を実現します。

▼目標・取り組み内容

- ・内部通報制度の導入
- ・BCPの策定
- ・社員全員が業務効率化の提案が行える職場環境作り



北日本銀行

【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】